

第298号 2012年1月16日
弘前大学総務部総務課

学術講演会・研究発表会・公開講座

弘前大学大学院医学研究科最終講義のお知らせ

弘前大学大学院医学研究科では、今年度をもって退職される医学部附属病院 花田 勝美病院長、病態薬理学講座 元村 成教授、内分泌代謝内科学講座 須田 俊宏教授、神経精神医学講座 兼子 直教授、医学医療情報学講座 羽田 隆吉教授及び脳血管病態学講座 佐藤 敬教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時：2012年 2月10日（金）

2. 会 場：弘前大学医学研究科基礎大講堂

○花田 勝美 13:05～13:38

題 目：「「光」に魅せられて20年」

○元村 成 13:45～14:18

題 目：「房室結節、OPLL、そして感謝」

○須田 俊宏 14:25～14:58

題 目：「視床下部－下垂体－副腎系に魅せられて」

○兼子 直 15:05～15:38

題 目：「学問は北から」

○羽田 隆吉 15:45～16:18

題 目：「消化器外科，消化管生理そして医療情報－38年間の弘大生活を振り返って－」

○佐藤 敬 16:25～16:58

題 目：「37年間の研究を振り返って」

問い合わせ先： 弘前大学医学研究科学務グループ学務担当
電 話：0172-39-5204

学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム 加盟6大学合同公開講座

学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアムに加盟する弘前市内の6つの高等教育機関が知識を集結し、学都弘前の特徴・課題を踏まえて、弘前の暮らしを考える公開講座を開催します。1講座からの受講も可能ですので、ふるってご参加ください。

1. 日 時：2012年 1月21日(土)・28日(土)・2月4日(土)
各日 13:00～16:10

2. 会 場：弘前市文化センター 中会議室(2月4日(土)のみ大会議室)
(青森県弘前市下白銀町19-4)

3. 講 師：

1月21日

①「人々の暮らしと学びの営み」
弘前大学教育学部 教授 佐藤 三三 氏

②「放送大学とは？」
放送大学青森学習センター 所長 雨森 道紘 氏

1月28日

③「子育てをしてみよう」
東北女子短期大学 教授 島内 智秋 氏

④「消化を助ける、青森県産食品とその家庭での利用」
東北女子大学 准教授 土谷 庸 氏・講師 今村 麻里子 氏
講師 前田 朝美 氏

2月4日

⑤「災害と共に生きる～津波でんでんこの教訓～」
弘前医療福祉大学 学科長・教授 矢嶋 和江 氏

⑥「医療・看護・福祉と方言ー津軽弁を中心としてー」
弘前学院大学 准教授 今村 かほる 氏

4. 主 催：学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム

5. 募 集：100名(2月4日のみ400名)参加料無料

6. 申込み先：下記問い合わせ先へお申し込みください。申込切は各日の1週間前までです。

※URL：<http://www.consortium-hirosaki.jp/index.html>

問い合わせ先： 学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム事務局
(弘前大学学術情報部社会連携課社会連携グループ)
電 話：0172-39-3904
(9:00～17:00 土・日・祝日を除く)
FAX：0172-39-3919
E-mail：jm3904@cc.hirosaki-u.ac.jp

学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム
6大学合同公開講座

弘前6大学が集結して弘前の人々の暮らしを考える
～学都ひろさき・特徴と課題を踏まえて～

○対 象 弘前6大学生・高校生
○定 員 100名(最終日のみ400名)
○会 場 弘前市文化センター 中会議室(最終日のみ大会議室)
○受講料 無料

開催日	時 間	テーマ	講 師
学園都市 1月21日 (土)	13:00～ 16:10	人々の暮らしと学びの営み	弘前大学教育学部 教授 佐藤 三三
1月21日 (土)	13:00～ 16:10	放送大学とは?	放送大学青森学習センター 所長 雨森 道紘
1月28日 (土)	13:00～ 16:10	子育てをしてみよう	東北女子短期大学 教授 島内 智秋
1月28日 (土)	13:00～ 16:10	消化を助ける、青森県産食品 とその家庭での利用	東北女子大学 准教授 土谷 庸 氏・講師 今村 麻里子 氏 講師 前田 朝美 氏
2月4日 (土)	13:00～ 16:10	災害と共に生きる ～津波でんでんこの教訓～	弘前医療福祉大学 学科長・教授 矢嶋 和江 氏
2月4日 (土)	13:00～ 16:10	医療・看護・福祉と方言 ー津軽弁を中心としてー	弘前学院大学 准教授 今村 かほる 氏

申込・問い合わせ先
学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム事務局
弘前大学学術情報部社会連携課社会連携グループ
〒030-8561 弘前市文政町2番地
TEL 0172-39-3904 FAX 0172-39-3919
E-mail jm3904@cc.hirosaki-u.ac.jp (平日9:00～17:00)
※申込締切は各日の1週間前です。申込受付時間09:00～17:00 FAX受付9:00～17:00
申し込みは、申込用紙を<http://www.consortium-hirosaki.jp>にてお申し込みください。

主 催 学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム
事務局 弘前大学・弘前学院大学・東北女子大学・東北女子短期大学
弘前医療福祉大学・放送大学青森学習センター

弘前大学総合情報処理センター「情報セキュリティセミナー」のお知らせ

このたび、弘前大学総合情報処理センターでは文部科学省大臣官房政策課情報化推進室から講師をお迎えし、下記のとおり情報セキュリティセミナーを開催致します。

情報セキュリティ対策は常勤・非常勤の別、学生・教職員の別もなく、本学のネットワークを利用する全ての方々を対象として実施するものです。

是非とも多数のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：2012年 1月24日（火） 15：00～16：45

2. 場 所：弘前大学総合情報処理センター1階 第一実習室

3. 主 催：弘前大学総合情報処理センター

4. 対 象：学生及び教職員

5. 内 容：○開会あいさつ（5分） 総合情報処理センター長

○15：05～15：50（45分）

演 題：「国の情報セキュリティ対策と最近の事案等（仮題）」

講 師：文部科学省大臣官房政策課情報化推進室 中島 誠 氏

○15：50～16：00（10分）

質疑応答

○16：00～16：10（10分）

休憩

○16：10～16：40（30分）

演 題：「情報共有とセキュリティ（仮題）」

講 師：弘前大学総合情報処理センター 准教授 佐藤 友暁 氏

○閉会あいさつ（5分） 弘前大学学術情報部共同教育研究課長

※事前の申込みは不要です。

問い合わせ先： 弘前大学学術情報部共同教育研究課共同センター第1G 福眞
内 線：3169
E-mail：jm3169@cc.hirosaki-u.ac.jp

微細加工・計測技術セミナー

「生体埋込型バイオメディカル集積デバイス」 「レーザー微細加工技術の新しい展開」
(ひろさき産学官連携フォーラム 微細加工・計測研究会) 開催のお知らせ

ひろさき産学官連携フォーラムでは、微細加工・計測研究会による「微細加工・計測技術セミナー」を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

「生体埋込型バイオメディカル集積デバイス」

1. 日 時：2012年 1月24日（火） 16：00～17：10

2. 会 場：弘前大学理工学部 10 番教室（理工学部 1 号館 5 階）

3. 対 象：一般の方、学生、教職員

4. 内 容：

16：00～16：10 <研究会からのお知らせ>

16：10～17：10 <講演会>

演 題：「生体埋込型バイオメディカル集積デバイス」

講 師：東北大学大学院医工学研究科 医工学専攻 医用ナノシステム学研究分野
田中 徹 教授

詳 細：<http://www.cjr.hirosaki-u.ac.jp/sinchaku/23/23bisai/bisai01.pdf>

※上記アドレスより申込用紙をダウンロードの上、1月19日（木）までにお申し込み下さい。

「レーザー微細加工技術の新しい展開」

1. 日 時：2012年 2月 1日（水） 14：30～15：30

2. 会 場：弘前大学理工学部 8 番教室

3. 対 象：一般の方、学生、教職員

4. 内 容：

演 題：「様々なレーザーを用いた透明材料微細加工技術の開発
—マイクロチップ内で観る水棲微生物—」

講 師：弘前大学大学院理工学研究科 知能機械工学コース
花田 修賢 准教授

詳 細：<http://www.cjr.hirosaki-u.ac.jp/sinchaku/23/23bisai/bisai02.pdf>

5. 主 催：微細加工・計測研究会、ひろさき産学官連携フォーラム、(社)精密工学会東北支部

問い合わせ先： ひろさき産学官連携フォーラム事務局
弘前市商工労政課仕事おこし・雇用支援室（担当：今）
電 話：0172-32-8106
F A X：0172-35-1105
E-mail：tak2-kon@city.hirosaki.lg.jp

弘前大学地域共同研究センター（担当：神山）
電 話：0172-39-3990
F A X：0172-36-2105
E-mail：hiro-cjr@cc.hirosaki-u.ac.jp

「第7回 震災研究連絡会～弘前大学のネットワークで震災研究を広げよう～」開催について
(大学院地域社会研究科)

弘前大学大学院地域社会研究科では、「震災研究連絡会」を下記により開催いたします。

震災対応や震災研究に興味のある方はどなたでも参加・聴講できますので、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

当日は2つの報告の前に、震災に関する情報・意見交換を行います。情報をお持ちの方はこの機会にご紹介ください。

1. 日 時：2012年 1月26日(木) 18:00～
2. 場 所：弘前大学創立60周年記念会館コラボ弘大1F コミュニティ・スペース
3. 内 容：
司 会 片岡 俊一 弘前大学大学院理工学研究科 准教授

18:00～18:45 檜 槇 貢 弘前大学大学院地域社会研究科 教授
「津波被災時の住民避難行動と行政～八戸市調査から～」

18:45～19:30 井口 泰孝 弘前大学 監事
「青森県の良さと強みを生かした復興ビジョン」

19:30～20:00 意見・情報交換
4. 対 象：一般の方、学生、教職員

問い合わせ先： 檜 槇 貢 (地域社会研究科・教授)
電 話：0172-39-3938 (内線3938)
E-mail：himaki@cc.hirosaki-u.ac.jp

文部科学省科学技術戦略推進費 地域再生人材創出拠点の形成
「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」
「平成23年度第7回 被ばく医療プロフェッショナルセミナー」開催のお知らせ

弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」では、平成23年度第7回「被ばく医療プロフェッショナルセミナー」を下記のとおり開催しますので、ご案内します。

今回は、講師に放射線医学総合研究所重粒子医科学センター病院の看護師長をお招きし、東京電力福島第一原子力発電所の原子力事故により、被ばく患者が放射線医学総合研究所に搬送された際の受け入れ準備および看護の実際、支援体制の構築等についてご紹介していただくとともに、被ばく医療施設における看護師の役割についてご講演いただきます。

1. 日 時：2012年 2月 2日(木) 18:00～19:00
2. 場 所：弘前大学保健学研究科 2階 大会議室
3. 講 師：放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター病院
看護師長 箕輪 美貴子 氏
4. 演 題：「緊急被ばく第3次受け入れ施設における看護師の
役割～福島原発事故の対応を通して」

5. 対象：「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」受講生、弘前大学教職員
6. 参加料：無 料
7. 申込：会場準備のため、参加希望の方は、1月27日（金）までに下記問い合わせ先までEメールにてお申し込みください。

問い合わせ先： 弘前大学被ばく医療総合研究所内
「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」事務局
内 線：5506
E-mail：hbk-pro@cc.hirosaki-u.ac.jp



国際交流科目 日本語基礎演習・日本語初級演習合同発表会のお知らせ

1. 日時：2012年 2月 2日（火）
10:20～11:50
2. 会場：弘前大学総合教育棟2会大会議室
（弘前大学国際交流センター隣）
3. 内容：

○日本語をゼロまたは入門期から学んだ学生が、自分の国や町について、プレゼンテーションソフトを使って発表します。

○画面を映写して全員が一斉に見るのではなく、学生がそれぞれのブースでパソコンを使ってプレゼンテーションをします。

個々の学生との会話をお楽しみください。
（日本語でなくても結構です）



○全員参加のため、午前中の開催とせざるを得ません。ご理解お願い致します。

○なお、同様の内容のものを、有志の学生の協力を得て、2月4日（土）に「世界のお話し」として中央公民館でも実施します。こちらも是非おいでください。<http://www.hi-it.net/~chuko/>

※発表予定者の出身地：タイ2名、バングラデシュ2名、インドネシア1名、カナダ1名、アメリカ1名、ドイツ2名、中国2名、韓国1名、フランス1名 計14名・9ヶ国

4. 対象：学生、教職員

問い合わせ先： 弘前大学国際交流センター 小山 宣子
電 話：（内線3983）

弘前大学大学院保健学研究科生体応答科学研究センター
市民講演会『放射線の基礎知識』開催のお知らせ

弘前大学大学院保健学研究科生体応答科学研究センターでは、『放射線の基礎知識』をテーマに市民講演会を開催いたします。

本講演会は、放射線に関する用語や定義、環境中における放射性物質の動き、放射線の人体への影響について市民の皆様にわかりやすく説明するとともに、東京電力福島第一原子力発電所事故における弘前大学の取り組みについても紹介いたします。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

1. 日 時：2012年 2月 3日（金） 18:00～19:30
2. 場 所：弘前文化センター 中会議室（弘前市白銀町19-4）
3. 講 師：弘前大学被ばく医療総合研究所 床次 眞司 教授
4. 演 題：「放射線の基礎知識」
5. 定 員：100名程度
6. 参加費：無 料
7. 対 象：一般の方、学生、教職員

※申込みは不要です。

参加を希望される方は当日直接会場にお越し下さい。

7. 主 催：保健学研究科生体応答科学研究センター

問い合わせ先： 弘前大学保健学研究科総務グループ
電 話：0172-39-5905



ひろさき産学官連携フォーラム 平成23年度成果報告会のお知らせ

『ひろさき産学官連携フォーラム』は、弘前地域における産学官の交流・連携を促進し、新商品・新産業の創出により地域産業の発展を図ることを目的としています。

弘前市商工労政課と弘前大学地域共同研究センターが共同で事務局を運営し、企業活動や研究活動の参考となるような講演会・セミナーを定期的で開催し、会員の知見、技術の向上と会員相互のネットワークの構築を図り、調査研究開発を促しています。

この度、ひろさき産学官連携フォーラムでは、今年度の事業及び各研究会の活動を広く地域に情報発信することを目的に、平成23年度成果報告会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時：2013年 2月 9日（木） 15:00～
2. 会 場：ベストウェスタンホテルニューシティ弘前 3階「アメジストの間」
（青森県弘前市大町1-1-2）
3. 内 容：
15:00～ <挨拶> 会 長：櫛引 利貞
15:05～16:30 <基調報告>

- ①全体報告 弘前大学 産学官連携コーディネーター 上平 好弘
- ②食関連 「食産業マネージャーの活動／農産加工品ビジネス講座について」
弘前市食産業マネージャー 加藤 哲也
(（財）21あおり産業総合支援センター コーディネーター)
- ③ものづくり関連 「ものづくり経営改善塾について」
(株)YANA I 総合研究所 代表 箭内 武
(三八地域ものづくりコーディネーター)

16:40～17:30 <研究会活動報告>

- ①新医療福祉システム研究会
- ②プロテオグリカン応用開発研究会
- ③食品生理機能研究会
- ④カーボンオフセット農業研究会
- ⑤微細加工・計測研究会

17:40～19:00 <交流会>

会 場：ベストウェスタンホテルニューシティ弘前 12階「スカイバンケット」
(青森県弘前市大町1-1-2)

会 費：3,000円は、当日会場にて申し受けます。
※講演会のみ参加は無料となっております。

4. 対 象：一般の方、学生、教職員

5. 詳 細：<http://www.cjr.hirosaki-u.ac.jp/sinchaku/23/seika23/seika23.pdf>

※上記アドレスより申込用紙をダウンロードの上、2月3日（金）までにお申し込み下さい。

問い合わせ先： ひろさき産学官連携フォーラム事務局
弘前市商工労政課仕事おこし・雇用支援室（担当：今）
電 話：0172-32-8106
FAX：0172-35-1105
E-mail：tak2-kon@city.hirosaki.lg.jp

弘前大学地域共同研究センター（担当：神山）
電 話：0172-39-3990
FAX：0172-36-2105
E-mail：hiro-cjr@cc.hirosaki-u.ac.jp

平成23年度教育学部附属教育実践総合センター研究員研究報告会の開催について

平成23年度教育学部附属教育実践総合センター研究員研究報告会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

当センターでは、県内外の公立小・中学校並びに大学に勤務されている8名の先生方に当センター研究員として教育実践研究を委嘱し、昨年6月から今年1月まで、合計5回の研究員会を開催し、互いの研究の進捗状況を報告し、その内容について検討し合うと同時に、センター専任教員並びに学部教員から指導・助言を受けながら研究を進めていただきました。8名の研究員の研究分野の内訳は、教科研究6件（国語1、社会科2、保健体育1、英語2）、キャリア教育に関する研究1件、地域の教育史に関する研究1件となっております。

つきましては、ぜひ多数の皆様にご出席いただき、幅広い観点から御指導・御助言を賜りますようお願い申し上げます。

1. 日 時：2012年 2月11日（土） 13:00～16:35（予定）

2. 会 場：弘前大学教育学部1階 CALL教室

3. 対 象：一般の方、学生、教職員

問い合わせ先： 弘前大学教育学部附属教育実践総合センター事務室
電 話：0172-39-3488（吉崎）

平成23年度 弘前大学人文学部弘前城築城400年プロジェクト
弘前城築城400年記念シンポジウム「弘前城築城400年と地域の未来」

弘前大学人文学部では、「築城400年を契機とする弘前市の歴史・文化・経済の振興プロジェクト」を立ち上げ、弘前市が将来にわたって持続的に発展していくためには何をなすべきか、歴史・文化・経済の側面から調査研究し、その成果を市民に対して発表し、地域活性化を推進しようとして取り組んでいるところです。

その取り組みの一環として、弘前城築城400年記念シンポジウムを開催いたす運びとなりました。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：2012年 2月 4日（土） 14:00～16:30

2. 会 場：弘前大学附属図書館3階 ラーニングスペース

3. 内 容：

第1部

基調講演1「記憶を記録に…終わりが始まり」

弘前市商工観光部観光局 弘前城築城400年祭推進室
室長 宮川 慎一郎 氏

基調講演2「四代藩主津軽信政の学問について」

弘前大学人文学部 教授 木村 純二 氏

第2部 トークセッション

4. 参加料：無 料

※事前申込不要。参加を希望される方は当日会場にお越しください。

5. 主 催：国立大学法人弘前大学 人文学部弘前城築城400年プロジェクト

問い合わせ先： 弘前大学人文学部グローバル経営研究室 教授 森 樹男
電 話：0172-39-3295
E-mail：mori@cc.hirosaki-u.ac.jp

学位論文審査公開審査会の開催について（大学院地域社会研究科）

このたび弘前大学大学院地域社会研究科では、「学位論文審査の公開審査会」を下記により開催いたします。

本研究科における学生の研究成果は、関係するすべての方に広く公開しておりますので、多数のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：2012年 2月 4日（土） 9：00～14：30

2. 場 所：弘前大学総合教育棟1階 101講義室

時 間	氏 名	学位論文名	主 査	副 査
9：00	—	研究科長挨拶	—	—
9：05 ～ 9：55	白石 睦弥	災害と地域権力 —北日本の事例を中心に—	長谷川 成一	丹野 正 四宮 俊之
10：00 ～ 10：50	工藤 規会	医療通訳の現状と課題に関する研究 —地方都市における医療通訳の必要性と認定制度の整備に関する提言—	安藤 房治	佐藤 三三 佐藤 和之
10：55 ～ 11：45	玉熊 和子	高等学校における「親性準備教育」の在り方に関する研究 —キャリア教育としての「親性準備教育」実施モデルの提案—	佐藤 三三	北原 啓司 安藤 房治
11：45 ～ 12：45	【 休 憩 】			
12：45 ～ 13：35	福岡 裕美子	高齢者の健康寿命の延長に関する研究—地域で暮らす高齢者が主体となった介護予防活動を推進する方策の提案—	佐藤 三三	北原 啓司 安藤 房治
13：40 ～ 14：30	猿渡 智衛	文部科学省による放課後子ども教室事業のあり方に関する研究 —「子どもの社会教育の中核」としての視点から—	佐藤 三三	北原 啓司 丹野 正

※各々の学位論文発表に30分程度、質疑応答に20分程度を予定しています。

問い合わせ先： 弘前大学学務部教務課教務企画グループ
電 話：0172-39-3960
E-mail：jm3960@cc.hirosaki-u.ac.jp

平成23年度文部科学省 大学生の就業力育成支援事業
弘前大学フォーラム「地域とともに育む大学生の就業力Ⅱ」開催のお知らせ（再掲）

文部科学省「大学生の就業力育成支援事業」は、入学から卒業までの間を通じた全学的かつ体系的な指導を行い、大学生の社会的・職業的自立が図られるよう、大学の教育改革の取組を国として支援するものです。

今回のフォーラムでは、本学で採択された課題「地域企業との対話を通して培う企画提案力」をテーマとした基調講演と、学生による地域企業の抱える経営課題を素材に行った課題解決型学習の成果発表を行います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：2012年 1月25日（水）
14：00～17：30

2. 会 場：ベストウェスタンホテルニューシティ弘前

3. プログラム：

【受付開始】（13：30～）

14：00～14：10 開会挨拶 弘前大学長 遠藤 正彦
人文学部長 石堂 哲也

14：10～14：50 基調講演 「企業が望む大学生の就業力」
ソニー株式会社 半導体事業本部人事部統括部長 松久 功 氏

【休 憩】（14：50～15：00）

15：00～16：15 学生による取組の成果発表①

【休 憩】（16：15～16：25）

16：25～17：25 学生による取組の成果発表②

17：25～17：30 閉会挨拶 弘前大学理事（教育・学生担当） 神田 健策

4. 参加対象：大学・高校、企業関係者、行政関係者、一般市民

5. 参加費：無 料

※参加人数確認のため、2012年 1月17日（火）までに申し込み願います。

6. 主 催：国立大学法人弘前大学

7. フォーラム終了後、懇親会を開催します。ぜひご参加下さい。（会費3,000円）

問い合わせ先： 弘前大学人文学部 就業力育成支援事業事務局（総合教育棟2階）
電 話：0172-39-3978（担当：成田 佳子）
E-mail：gp@cc.hirosaki-u.ac.jp



学 内 掲 示 板

男女共同参画推進室からのお知らせ

<第7回女性研究者フォーラム>

弘前大学男女共同参画推進室は下記の要領で第7回女性研究者フォーラムを開催いたします。女性研究者フォーラムは、女性研究者をはじめとするあらゆる弘前大学関係者が情報交換の輪を広げていくための場です。性別や立場をこえて、世代間交流、研究活性化、キャリアモデルの提示をすすめていきます。参加費は無料。事前の申し込みは不要です。学生から教員まで、立場を超えた情報交換の輪を作りましょう！

第7回女性研究者フォーラムは、教育学部 家政教育講座 安川 あけみ 准教授 を話題提供者としてお迎えいたします。多くの方々の参加をお待ちしております。

1. 日 時：2012年 2月15日（水） 14：30～15：30
2. 場 所：大学会館2F スコーラム
3. 話題提供者：弘前大学教育学部 家政教育講座 准教授 安川 あけみ
4. 話 題：「近頃、女性のスカートを踏んでいるのは味方？」
5. 参加費：無 料
6. 対 象：弘前大学関係者
7. 主 催：弘前大学男女共同参画推進室
8. 共 催：弘前大学教育・学生委員会
(このフォーラムは、FDワークショップとして開催されます)

【話題の概要】

既婚で子どもをもつ女性が仕事を続ける時、障害となるのは何でしょうか。かつては夫や夫の家族、職場の上司や男性陣、世間一般という、いわば利害関係が対立する立場の人たちでした。時代は流れ、社会制度が整いつつあり、だんだん回りの男性や世間が理解を示してきた現在でも、フルタイムで働く母親は大変です。今、女性が働くのに障害になっていることを考えたとき、それは、かつては協力してくれていた女性の同僚であったり、実の親であったり、本来一番の味方であるべき人達かもしれない。

問い合わせ先： 弘前大学男女共同参画推進室 鶴井 香織
電 話：0172-39-3885
E-mail：equality@cc.hirosaki-u.ac.jp
U R L：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/tsuga-ru/forum/>

弘前大学出版会から出版のための企画募集

弘前大学出版会から著書の出版を希望される方は弘前大学出版会にご相談ください。出版企画提案書の書式を添付ファイルでお送りいたしますので、ご記入の上、ご返送ください。詳細についてはご連絡いただいた折に、ご説明いたします。

問い合わせ先： 弘前大学出版会（附属図書館内）
電 話：0172-39-3168
F A X：0172-39-3171
E-mail：hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp

国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」を作成しています。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧いただけます。

http://www.janu.jp/active/7janu_quarterly_report.html

最新号の第22号において、本学の「グラスハープ・アンサンブル」の記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から） 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務課広報・支援グループ

E-mail：jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp、Fax:37-6594、内線：3012